

軍議團ニ於テハ六七八日、三日間休戦シテ謹慎ノ意
ヲ表シタルカ、一般團員等ハ會社ノ内情ニ鑑ミ持久戰
ノ不利ナルヲ覺リ本部ニ集會スル者漸次減少、有様
ニシテ調査部員ノ狩求ニ依リ漸ク三四十名ノ多寡者
ヲ見ワ、アルカ十日ヨリ行憲隊ノ組織シテ日野等ノ
行商ヲ為スト共ニ全定部員ノ勸來委員會ヲ開會シ社
長ニ直接交渉ヲ為スト十二日裁判演說會ヲ開演ス
ルコト等ヲ協定別添印刷物ヲ行憲隊員ヲシテ配布セ
シメタリ

而シテ十二日夜豫定ノ如ク東京市馬場原部ニシテ批
判演說會ヲ催シタルヲ參會者ハ一團員ニシテ是等ニ
附近往來大々ニシテ意山久熱布夜夜迄宇野等文頭ニ

〇名ノ出席アリ内沢山貞一外ニ名ノ中止アリタルカ
澤山ハ中止ヲ肯ヤサシニ為ルニ見又裁ハ喧嘩ヲ為シ
タル處ニ依リ柯シニ檢束セラレタルモ其他ノ事故無
ク散會セリ

六 交渉経過

本月九日來軍議團代表數回會社及社長ヲ訪問シテ交
渉ヲ為スモ柯等極ル處迄ハ十六日更ニ社長ト會社ニ
於テ會見スル豫定ナリ

三 會社側ノ動靜

會社ニ於テハ星野常務主ト為リ善後策ニ苦心中心ノ趣
ナルカ米夕柯等ノ腹案無ク單ニ交渉ヲ拒絕スルノ状
態ニシテ殘留職工等ノ出勤スルモノ三〇名内外アル